

# 千葉市科学館 展示リニューアル中

新コーナーの一部をご紹介します

9月末完成

工事期間中も、科学館は開館していますのでぜひお越しください。なお、工事に伴い、常設展示の一部閉鎖しております。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

平成19年10月開館以来、地域に密着した科学普及活動を展開するキーステーションとして役割を担っている科学館は「最新の科学をより魅力的にさらにわかりやすく」をコンセプトとし、展示物の一部をリニューアルしています。テーマは、「地底、深海、宇宙」。子どもから大人まで好奇心を刺激する魅力的な展示を目指します。完全リニューアルをご期待ください！

## 展示リニューアルイメージ



**9階 / しんかい 6500コーナー**  
深さ6,500mまで潜れる潜水調査船の実物大模型を展示します。コックピット部に乗り込んだり、ロボットアームの操作体験もできます。



**10階 / アイスキューブ・ニュートリノコーナー**  
南極のニュートリノ(素粒子)観測機関アイスキューブをモデルにしています。LEDを使って宇宙から飛んできたニュートリノを目で見えるように再現しています。

問い合わせ 生涯学習振興課 TEL 043-245-5958 科学館ホームページ



# 夏休みは工作にチャレンジ!

南部青少年センターは、青少年の健全育成のために居場所や機会を提供し、仲間づくりを支援する施設です。楽しくてためになる講座や教室を開催していますので、ぜひご参加ください。

## 夏休み図工講座 ~楽しいビー玉の迷路づくり~

**日時** 8月5日(金) 13:00~16:00  
**対象** 小学生 **定員** 12人(抽選)  
**申込** 7月16日(土)まで電話で受付

料金 800円



自分だけのランプを作りましょう!

## ねんどとLEDですてきなランプをつくろう

**日時** 8月20日(土) [午前の部] 10:00~12:00  
[午後の部] 14:00~16:00  
**対象** 小学生 **定員** 各12人(抽選)  
**申込** 8月2日(火)~6日(土)に電話で受付

料金 500円

## 夏休み科学講座「ガス管で万華鏡づくり」

**日時** 8月23日(火) [午前の部] 10:00~11:00  
[午後の部] 14:00~15:00  
**対象** 小学生(1・2年生は保護者同伴) **定員** 各12人(抽選)  
**申込** 8月3日(水)~7日(日)に電話で受付

料金 無料



どんな万華鏡ができるかな?

問い合わせ・申し込み 南部青少年センター (中央区白旗1-3-16) TEL 043-264-8995



## 令和4年度企画展

# 甘藷先生の置き土産

# 青木昆陽と千葉のさつまいも

料金 無料

日時:8月30日(火)~10月16日(日) 会場:2階展示室

京成幕張駅のすぐそばに昆陽神社があります。ここにまつられているのは、江戸時代の中頃、幕張の地でさつまいもを試作した青木昆陽です。昆陽が飢饉を救うために広めたさつまいもは、やがて各地で栽培され、市内はその一大産地となりました。さつまいもは江戸に運ばれて、人々の身近な食べ物として親しまれました。また、江戸時代の末には、さつまいもを原料としたデンプン製造業が起り、デンプンを原料とした食品やアルコールなどの製造は、戦前の千葉を代表する産業でした。ところで、実際に昆陽が幕張にいたのは、ごく短い期間だったことがわかってきました。それなのに、なぜ昆陽は「芋神様」として今も人々に敬愛されているのでしょうか。この展示では、昆陽の実像や千葉市とさつまいもとの深いかかりについて紹介します。皆さまにぜひとも昆陽の「置き土産」としてのさつまいもの世界に触れていただきたいと思ひます。



青木昆陽像 (幕張公民館蔵)



青木昆陽墓 (東京都目黒区瀧泉寺墓地)



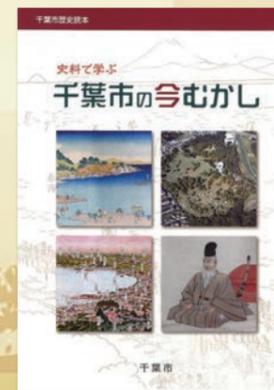
デンプン工場従業員前掛け (幕張小学校郷土資料室蔵)

## 千葉市歴史読本

# 「史料で学ぶ千葉市の今むかし」を刊行しました!

千葉市の歴史を手軽に学ぶことができる歴史読本を刊行しました。各時代の特徴等を示す様々なテーマやコラムと、そこに掲載された遺跡・遺物、古文書、写真などの多種多様な歴史資料を通し、千葉市の歴史を手軽に知ることができます。

- B5サイズ / 220ページ / フルカラー
- 市内小中学校や図書館に配布しています。また、販売もしています。(販売価格:1,000円 / 販売場所:郷土博物館、市政情報室、中央区役所)



千葉市鳥瞰図「風光の千葉市」

千葉市の歴史についての発見が  
つまっています。  
さあ、みんなも  
歴史の旅へ  
出かけてみましょう。

問い合わせ 郷土博物館 (中央区亥鼻1-6-1) TEL 043-222-8231

